



Press release

2022年8月15日

アクサ生命、2022年度第1四半期末の業績を発表

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO:安淵 聖司)は、日本の会計基準に基づく2022年度(令和四年度)第1四半期末の業績を発表しました。

収入指標

- 保険料収入は、前年同期比 5.3%増の 1,748 億円(保険料等収入は前年同期比 10.0%増の 1,998 億円)となりました。

収益指標

- 基礎利益は、前年同期比 39.9%減の 159 億円となりました。
- 当期純利益は、前年同期比 25.7%減の 104 億円となりました。

財務の健全性

- ソルベンシー・マージン比率は、2021 年度末の 761.1%から 62.5 ポイント減少し、698.6%となりました。

アクサ生命は、お客さまや地域社会の皆さまにとって大切なものをお守りし、より良い未来のために行動してまいります。

アクサ生命について

アクサ生命はアクサのメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。アクサが世界で培ってきた知識と経験を活かし、277 万のお客さまから 522 万件のご契約をお引き受けしています。1934 年の日本団体生命創業以来築いてきた全国 511 の商工会議所、民間企業、官公庁とのパートナーシップを通じて、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品、企業福利の増進やライフマネジメント[®](人生を経営する)^{*}に関するアドバイスをお届けしています。2021 年度には、2,346 億円の保険金や年金、給付金等をお支払いしています。

^{*}ライフマネジメント[®]はアクサ生命保険株式会社の登録商標です。

アクサグループについて

アクサは世界 50 の国と地域で 14 万 9 千人の従業員を擁し、9 千 500 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2021 年度通期の売上は 999 億ユーロ、アンダーライニング・アーニングスは 68 億ユーロ、2021 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 1 兆 510 億ユーロにのびます。アクサはユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、アクサの米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス (DJSI) や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ (UNEP FI) による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

^{*}アクサグループの数値は 2021 年度時点のものです。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします：

アクサ生命保険株式会社 広報部

電話：03-6737-7140

FAX：03-6737-5964

<https://www.axa.co.jp>

2022年8月15日

アクサ生命保険株式会社

2022年度第1四半期末業績のお知らせ

2022年度第1四半期末（2022年4月1日～2022年6月30日）の業績をお知らせします。

<目次>

1. 主要業績	1
2. 資産運用の実績（一般勘定）	2
3. 四半期貸借対照表	4
4. 四半期損益計算書	5
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	7
6. ソルベンシー・マージン比率	8
7. 特別勘定の状況	9
8. 保険会社及びその子会社等の状況	10

本件に関するお問い合わせ先：

アクサ生命保険株式会社 広報部

TEL：03-6737-7140 FAX：03-6737-5964

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2021年度末		2022年度第1四半期会計期間末			
	件数	金額	件数		金額	
				前年度末比		前年度末比
個人保険	5,026	198,695	5,072	100.9	203,865	102.6
個人年金保険	197	10,071	194	98.7	9,877	98.1
団体保険	—	18,061	—	—	17,760	98.3
団体年金保険	—	4,687	—	—	4,679	99.8

(注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。(ただし、変額個人年金保険の年金支払開始前契約については、基本保険金額(既払込保険料相当額)を計上しています。)

2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2021年度第1四半期累計期間				2022年度第1四半期累計期間					
	件数	金額			件数		金額			
			新契約	転換による純増加	前年同期比	前年同期比	新契約	転換による純増加		
個人保険	150	7,425	7,424	1	145	96.8	8,449	113.8	8,444	4
個人年金保険	—	△7	—	△7	—	—	△9	—	—	△9
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。

2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。(ただし、変額個人年金保険については、初回保険料相当額を計上しています。)

3. 新契約の団体年金保険の金額は第1回収入保険料です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2021年度末	2022年度第1四半期会計期間末	
			前年度末比
個人保険	582,197	595,020	102.2
個人年金保険	81,439	80,640	99.0
合 計	663,636	675,660	101.8
うち医療保障・生前給付保障等	241,235	245,070	101.6

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2021年度第1四半期累計期間	2022年度第1四半期累計期間	
			前年同期比
個人保険	20,786	22,766	109.5
個人年金保険	△11	△15	—
合 計	20,775	22,751	109.5
うち医療保障・生前給付保障等	8,657	8,223	95.0

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む。)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2021年度末		2022年度第1四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	99,447	1.5	82,874	1.3
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	—	—	—	—
有価証券	5,765,247	87.4	5,786,662	90.1
公社債	3,357,647	50.9	3,212,597	50.0
株式	44,489	0.7	59,023	0.9
外国証券	1,822,566	27.6	2,008,730	31.3
公社債	472,057	7.2	486,035	7.6
株式等	1,350,509	20.5	1,522,694	23.7
その他の証券	540,543	8.2	506,310	7.9
貸付金	97,995	1.5	97,423	1.5
不動産	3,765	0.1	3,727	0.1
繰延税金資産	—	—	7,719	0.1
その他	626,594	9.5	441,277	6.9
貸倒引当金	△198	△0.0	△198	△0.0
合 計	6,592,852	100.0	6,419,486	100.0
うち外貨建資産	163,127	2.5	153,660	2.4

（注） 1. 「不動産」については土地・建物を合計した金額を計上しております。

2. 外国証券（株式等）には外国投資信託（債券型）を含んでおり、その金額は2022年度第1四半期会計期間末では1,069,188百万円です。（2021年度末949,692百万円）

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外）

(単位：百万円)

区 分	2021年度末					2022年度第1四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益		帳簿価額	時価	差損益			
			差益	差損			差益	差損		
満期保有目的の債券	1,628,101	1,677,427	49,326	102,704	53,377	1,682,998	1,655,102	△27,895	83,098	110,994
責任準備金対応債券	631,130	666,357	35,227	70,568	35,341	620,984	608,669	△12,314	52,022	64,336
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	3,038,495	3,119,332	80,837	143,307	62,470	3,029,869	3,087,191	57,321	145,069	87,747
公社債	1,348,746	1,447,141	98,395	117,001	18,606	1,163,851	1,265,497	101,646	118,317	16,671
株式	41,615	41,286	△328	282	610	57,257	55,821	△1,436	450	1,886
外国証券	1,286,967	1,283,476	△3,490	25,164	28,655	1,473,044	1,454,398	△18,645	25,614	44,259
公社債	123,396	123,330	△66	2,149	2,215	130,447	129,153	△1,293	2,284	3,577
株式等	1,163,571	1,160,146	△3,424	23,015	26,440	1,342,596	1,325,245	△17,351	23,330	40,682
その他の証券	361,165	347,426	△13,738	858	14,597	335,716	311,473	△24,242	686	24,929
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	5,297,727	5,463,117	165,390	316,579	151,189	5,333,851	5,350,964	17,112	280,191	263,078
公社債	3,259,252	3,423,218	163,966	256,963	92,997	3,110,951	3,175,470	64,518	223,920	159,401
株式	41,615	41,286	△328	282	610	57,257	55,821	△1,436	450	1,886
外国証券	1,635,694	1,651,185	15,490	58,475	42,984	1,829,926	1,808,198	△21,727	55,133	76,861
公社債	472,123	491,038	18,915	35,459	16,544	487,329	482,953	△4,376	31,802	36,179
株式等	1,163,571	1,160,146	△3,424	23,015	26,440	1,342,596	1,325,245	△17,351	23,330	40,682
その他の証券	361,165	347,426	△13,738	858	14,597	335,716	311,473	△24,242	686	24,929
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。
2. 市場価格のない株式等および組合等は本表から除いています。

・市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	2021年度末	2022年度第1四半期会計期間末
子会社・関連会社株式	—	—
その他有価証券	386,682	395,488
国内株式	3,202	3,202
外国株式	0	0
その他	383,480	392,286
合 計	386,682	395,488

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期別	2021年度末 要約貸借対照表		2022年度 第1四半期 会計期間末		期別	2021年度末 要約貸借対照表		2022年度 第1四半期 会計期間末	
	(2022年3月31日現在)		(2022年6月30日現在)			(2022年3月31日現在)		(2022年6月30日現在)	
科目	金額		金額		科目	金額		金額	
(資産の部)				(負債の部)					
現金及び預貯金	115,030		98,194		保険契約準備金	5,775,402		5,756,317	
有価証券	6,893,099		6,876,493		支払備金	43,470		43,019	
（うち国債）	(3,280,506)		(3,137,098)		責任準備金	5,723,280		5,705,137	
（うち地方債）	(1,858)		(1,848)		契約者配当準備金	8,650		8,160	
（うち社債）	(75,282)		(73,651)		代理店借	4,424		4,559	
（うち株式）	(44,489)		(59,023)		再保険借	174,475		180,425	
（うち外国証券）	(2,214,723)		(2,390,484)		その他負債	1,288,612		1,108,611	
貸付金	97,995		97,423		売現先勘定	750,209		684,113	
保険約款貸付	66,627		66,057		債券貸借取引受入担保金	168,749		134,079	
一般貸付	31,368		31,366		未払法人税等	3,284		2,526	
有形固定資産	4,128		4,059		リース債務	42		30	
無形固定資産	38,273		37,370		資産除去債務	1,820		1,823	
のれん	23,873		22,788		その他の負債	364,506		286,038	
その他	14,399		14,581		退職給付引当金	40,717		40,505	
代理店貸	1		1		役員退職慰労引当金	564		547	
再保険貸	221,492		238,040		価格変動準備金	51,257		52,009	
その他資産	367,737		166,260		繰延税金負債	2,769		—	
繰延税金資産	—		7,719		負債の部合計	7,338,223		7,142,976	
貸倒引当金	△198		△198		(純資産の部)				
					資本金	85,000		85,000	
					資本剰余金	7,162		7,162	
					資本準備金	3,735		3,735	
					その他資本剰余金	3,427		3,427	
					利益剰余金	155,731		166,231	
					利益準備金	23,796		23,796	
					その他利益剰余金	131,935		142,435	
					繰越利益剰余金	131,935		142,435	
					株主資本合計	247,894		258,393	
					その他有価証券評価差額金	94,941		80,473	
					繰延ヘッジ損益	56,502		43,522	
					評価・換算差額等合計	151,444		123,995	
					純資産の部合計	399,338		382,389	
資産の部合計	7,737,562		7,525,365		負債及び純資産の部合計	7,737,562		7,525,365	

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	2021年度 第1四半期累計期間 (2021年4月1日から 2021年6月30日まで)	2022年度 第1四半期累計期間 (2022年4月1日から 2022年6月30日まで)
		金額	金額
経常収益		244,634	256,257
保険料等収入		181,716	199,833
(うち保険料)	(165,958)	(174,809)
資産運用収益		60,568	37,325
(うち利息及び配当金等収入)	(20,035)	(19,867)
(うち有価証券売却益)	(1,503)	(9,686)
(うち特別勘定資産運用益)	(38,976)	(—)
その他経常収益		2,348	19,098
経常費用		222,872	239,089
保険金等支払金		117,055	128,866
(うち保険金)	(15,691)	(15,051)
(うち年金)	(19,028)	(19,255)
(うち給付金)	(25,343)	(29,365)
(うち解約返戻金)	(43,969)	(47,106)
(うちその他返戻金)	(890)	(751)
責任準備金等繰入額		59,024	2
責任準備金繰入額		59,021	—
契約者配当金積立利息繰入額		2	2
資産運用費用		8,558	68,621
(うち支払利息)	(2)	(4)
(うち有価証券売却損)	(1,663)	(9,811)
(うち有価証券評価損)	(1,219)	(—)
(うち金融派生商品費用)	(3,210)	(898)
(うち特別勘定資産運用損)	(—)	(56,267)
事業費		33,898	37,235
その他経常費用		4,336	4,362
経常利益		21,761	17,168
特別損失		670	755
固定資産等処分損		38	3
価格変動準備金繰入額		632	751
契約者配当準備金繰入額		1,197	1,328
税引前四半期純利益		19,893	15,083
法人税及び住民税		7,308	4,397
法人税等調整額		△1,538	186
法人税等合計		5,770	4,584
四半期純利益		14,123	10,499

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

2022年度第1四半期会計期間末				
1. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、123,980百万円であります。				
2. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。				
①当期首現在高				8,650百万円
②当第1四半期累計期間契約者配当金支払額				1,821百万円
③利息による増加等				2百万円
④契約者配当準備金繰入額				1,328百万円
⑤当第1四半期会計期間末現在高				8,160百万円
3. 配当金支払額 該当ありません。				
4. 株主資本の金額の著しい変動				
(単位：百万円)				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当会計期間期首残高	85,000	7,162	155,731	247,894
当第1四半期会計期間末までの変動額				
四半期純利益			10,499	10,499
当第1四半期会計期間末までの変動額合計	—	—	10,499	10,499
当第1四半期会計期間末残高	85,000	7,162	166,231	258,393

(四半期損益計算書関係)

2022年度第1四半期累計期間
1株当たり四半期純利益は1,346円26銭であります。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2021年度 第1四半期累計期間	2022年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	26,467	15,913
キャピタル収益	2,963	18,406
有価証券売却益	1,503	9,686
為替差益	—	7,594
その他キャピタル収益	1,460	1,124
キャピタル費用	7,319	16,831
有価証券売却損	1,663	9,811
有価証券評価損	1,219	—
金融派生商品費用	3,210	898
為替差損	1,145	—
その他キャピタル費用	80	6,121
キャピタル損益 B	△4,356	1,574
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	22,111	17,488
臨時費用	350	320
危険準備金繰入額	350	320
臨時損益 C	△350	△320
経常利益 A+B+C	21,761	17,168

（参考）その他基礎収益等の内訳

（単位：百万円）

	2021年度 第1四半期累計期間	2022年度 第1四半期累計期間
その他基礎収益 (a)	80	6,121
外貨建保険商品に係る為替関係損益相当額	—	6,052
マーケット・ヴァリュアー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	80	68
その他基礎費用 (b)	1,460	1,124
外貨建保険商品に係る為替関係損益相当額	1,460	—
為替に係るヘッジコスト	—	510
有価証券償還損益のうち為替変動相当額	—	178
マーケット・ヴァリュアー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額と対応する再保険に関する損益	—	435
その他キャピタル収益 (c)	1,460	1,124
外貨建商品の為替変動に係る責任準備金等戻入額	1,460	—
為替に係るヘッジコスト	—	510
有価証券償還損益のうち為替変動相当額	—	178
マーケット・ヴァリュアー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額と対応する再保険に関する損益	—	435
その他キャピタル費用 (d)	80	6,121
外貨建商品の為替変動に係る責任準備金等繰入額	—	6,052
マーケット・ヴァリュアー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	80	68

（注）当期より、為替に係るヘッジコストを基礎利益に算入し、有価証券償還損益のうち為替変動部分に相当する額をキャピタル損益に算入しております。

また、マーケット・ヴァリュアー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額と対応する再保険に関する損益についてキャピタル損益に算入しております。

この結果、当期の基礎利益が689百万円減少し、キャピタル損益が同額増加しております。なお、2021年6月期は上記変更考慮前の金額となります。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2021年度末	2022年度 第1四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	639,793	634,310
資本金等	198,894	209,393
価格変動準備金	51,257	52,009
危険準備金	43,039	43,359
一般貸倒引当金	32	32
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	118,677	100,591
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	996	996
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	198,393	195,341
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	28,501	32,584
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	168,111	181,575
保険リスク相当額 R_1	11,768	11,760
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	6,547	6,540
予定利率リスク相当額 R_2	30,591	30,381
最低保証リスク相当額 R_7	6,881	9,750
資産運用リスク相当額 R_3	125,980	136,596
経営管理リスク相当額 R_4	3,635	3,900
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	761.1%	698.6%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条、第190条及び1996年大蔵省告示第50条の規定に基づいて算出しています。

2. 資本金等の算出に際しては、配当金支払予定額を控除しています。

3. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2021年度末	2022年度第1四半期会計期間末
個人変額保険	781,760	763,306
個人変額年金保険	374,692	355,378
団体年金保険	—	—
特別勘定計	1,156,452	1,118,684

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区 分	2021年度末		2022年度第1四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	874	8,319,225	922	8,823,747
変額保険（終身型）	340	2,381,576	362	2,528,403
合 計	1,215	10,700,801	1,285	11,352,150

(注) 個人変額保険の保有契約高には、一般勘定で運用されるものを含んでいます。

・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	2021年度末		2022年度第1四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	61	367,843	60	352,814
合 計	61	367,843	60	352,814

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。